



県民だより

第32号

●1989年11月21日発行●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市埴田1丁目1番20号 ☎0286・23・2158 ●県人口/1,918,853人/男951,590人 女967,263人 ●世帯数556,814世帯(1989年10月1日現在)

よみがえる

すばらしい

地域文化遺産



氏家町「代々岩戸神楽」



身近な文化が

知りたいたい



栃木県知事
渡辺 文雄

私たちの住む栃木県は、豊かで美しい自然をはじめ、歴史や伝統など全国に誇れる魅力をたくさんもっています。なかでも、県内に存在している数々の



現在、私たちが営む豊かな暮らし。その礎(いしずえ)には、祖先の人々の築いた歴史や文化が数多くあります。

本県には、日光東照宮(建造物)、国分寺跡(史跡)等の国指定をはじめ、県指定、市町村指定の文化財がたくさんあります。また、これ以外にも、優れた多くの文化財が身近にあります。これら一つ一つが、先人から引き継がれ守り継がれてきたかけがえのない宝であり文化遺産だと言えます。そして、これらの文化遺産は、それぞれの地域において独自の特色を持ち保存・伝承されてきました。しかし、この貴重な文化遺産のなかには保存・保護活動が不十分なため次の世代へと伝えることが危ぶまれているものもあります。県は、こうした貴重な文化遺産を積極的に保護し、地域文化の振興と地域社会づくりに役立つよう、地域文化遺産の保護事業を実施しています。



町彫刻屋台

地域文化遺産の復活に向けて

「ふるさと」の歴史と文化を守りはぐくむため、県内各地でさまざまな活動が行われています。

1 建造物等の修理

益子町山本地区では、「地域の文化財を自分たちの手で守ろう」という地域の人の協力によって、光明寺薬師堂の茅葺き屋根の葺き替えが行われています。



益子町「光明寺薬師堂」

2 美術工芸品等の修理

粟野町上粕尾発光路自治会では、室町時代から地域に伝えられている大般若経60巻を修復し、文化遺産として保存を図っています。



粟野町「大般若経」

3 史跡等の復旧整備

佐野市赤見城跡は、平安時代の築城以来、幾



市「赤見城跡」

今年度は32件を実施

地域文化遺産保護事業は、今年で4年目を迎えました。今年度はこれまで、黒磯市の「旧津久井家住宅」の修理など13件を昭和61年度に、上河内村の「羽黒山神社本殿」など30件を昭和62年度に、鹿沼市の「銀座二丁目彫刻屋台」など32件を昭和63年度に実施しました。

その結果、地域文化の再発見や郷土芸能の復活など、地域の活性化やコミュニティ活動の推進に大きな役割を果たしています。さらに今年度は、宇都宮市の「堀米田楽舞」など32件について、一件の地域文化遺産に対して、10万円以上500万円を限度に助成をすることとしています。



平成元年度 地域文化遺産保護事業一覧表

市町村名	地域文化遺産の名称
宇都宮市	堀米田楽舞
〃	関堀の獅子舞
〃	聖山公園遺跡出土遺物
栃木市	万町二丁目の山車
〃	倭町三丁目の山車
佐野市	赤見城跡
〃	三通寮跡
〃	木造観音菩薩座像
〃	須永文庫関係資料
〃	小中町人丸神楽
〃	村上星宮神社神楽
〃	高崎神社神楽
〃	田間血方神社神楽
〃	南飯田神田ばやし
〃	安房神社太々神楽
〃	篠塚稻荷神社神楽
〃	弁財天半跏像
真岡市	薬師堂仁王門・仁王像
〃	谷地賀古墳群出土遺物
〃	大般若経
〃	光明寺薬師堂
〃	浜田庄司宅
〃	高麗神社本殿
〃	稲毛田八雲神社太々神楽
〃	木八幡宮関白流獅子舞
〃	薬師如来立像
〃	宝冠釈迦如来座像
〃	上高根沢代々御神楽
〃	下町屋台
〃	三箇塙の天祭
〃	山あげ屋台
〃	西富山獅子舞

を促す場として、
まれるわけでは
いと活力に満ち
施しているところ

とちぎ再発見

〈日本一シリーズ〉

■ぬいぐるみ

栃木県のぬいぐるみの生産額は、年間62億円にのぼり全国一を誇っていますが、その事実はあまり知られていません。製造者数は宇都宮市を中心として38企業で、動物やアニメーションのキャラクター等を製造しています。

ぬいぐるみを買求める場合、以前は親や親戚が幼児に買い与えることが多かったのですが、時代とともにヤングへとその中心が変わってきています。デパートのぬいぐるみ売り場では、女子中高生が友達へのギフト用に買い求める姿が目立ちます。

また、ヒット商品は年々寿命が短くなっており、動物からキャラクターものへ好みも移ってきていますが、今でも身近なイヌ・ネコ・ウサギが根強い人気を保ち、変らぬ御三家といえるでしょう。

最近では、ミッキーマウスなどのディズニーキャラクターの人気が根強いほか、昨年頃からレトロキャラクターブームが訪れています。これは、昭和40年代頃に流行したウルトラマンや鉄腕アトムなどの古いキャラクターの人気が再び盛り上がりつつあるもので、歌やファッションをはじめとして「レトロ」が社会現象である現在、ぬいぐるみの世界もやはり同じようです。

私たちに、たくさんの夢と希望を与えてくれるぬいぐるみ。あなたの家にあるぬいぐるみの中にも、「made in TOCHIGI」がきっとあるはずです。

栃木県玩具工業協同組合 ☎0286-21-7371



とちぎの自然公園

〈県立自然公園(八溝・那珂川)〉

本県の北東部に広がる雄大な那須連山^{みなもと}を源とし、東南に流れる那珂川は、関東随一の清流といわれ、天然鮎の宝庫として知られています。この那珂川の流に沿って、八溝県立自然公園、那珂川県立自然公園の2つが指定されています。

八溝県立自然公園は、昭和46年7月に指定され、公園面積6,918ヘクタールは、県立自然公園中2番目の広さを有しています。この公園は、八溝山と那珂川に代表される豊かで変化に豊かな自然の風景に恵まれており、那珂川の清流が八溝の山塊にあたり、S字型の蛇行が続くため、周辺に浸食された崖と丘陵が躍動感あふれる景観を作り出しています。また、この地域には、我が国最古の国造碑である那須国造碑(湯津上村)をはじめとして、芦野城跡(那須町)、雲巖寺(黒羽町)、那須官衙跡(小川町)など数多くの史跡、遺跡が散在しており、古代からの歴史の足跡をしのぶことができます。そのほか、松尾芭蕉が奥の細道の行脚中、この地域に滞在し数多くの句を詠んでいるため、各所に句碑が建立されています。

那珂川県立自然公園は、公園面積3,001ヘクタールで、昭和42年3月に指定されました。公園の中央を那珂川が流れ、川をはさむ左右の丘陵地帯がこの公園の主要な景観となっています。那珂川はこの地域で大きく蛇行し、その山峡を縫って流れる姿は、沿川の緑と調和してひときわ美しく、春の新緑、夏のライン下り、釣り、秋の紅葉、やな遊びと四季の利用が楽しめるほか、川の流に沿った遊歩道を歩けば、公園内を縦断しながらその雄大な景観を味わうことができます。また、烏山町の落石では水辺のレクリエーション、花立峠では、ヤマツツジが5月の開花期に峠周辺を真紅に染め、公園南部の鎌倉山付近は、代表的な眺望の地となっています。

このように、両公園とも貴重な自然が豊富に残っており、訪れる人々の心をなごませてくれます。芭蕉の奥の細道紀行から300年経た今、芭蕉が感動し、句に詠んだ自然の風景をあなたも訪ねてみませんか。

栃木県林務部自然環境課
☎0286-23-3211

鎌倉山から望む那珂川



雲巖寺

有形・無形の文化財は、私たちの生活をより豊かなものにしていきます。しかし中には、保護活動がじゅうぶんでなく、優れた文化遺産であるにもかかわらず、埋もれてしまっているものも数多くあります。そこで県は、県民のみなさんの生活に密着し、保存・伝承されている建造物、遺跡等の文化遺産を保護し、地域文化の振興と地域社会づくりに資することを目的として、昭和61年度から、地域文化遺産保護事業を実施しています。これらの文化遺産は、すべて県民共有の財産です。みなさんと共にこれを守り、次の世代へと引き継げるよう、これからもさらに努力をして参りたいと考えています。



真岡市「日

多の変遷を経て現代に継承されてきた貴重な史跡です。先人の残した文化遺産を後世に伝えるため、保存整備が行われています。

4 民俗芸能等の道具や衣装等の修理



西那須野町「西富山獅子舞」



佐野

今、なぜ、地域文化遺産の保護なのか

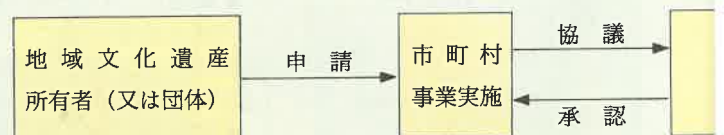
経済的豊かさや社会構造の複雑化を背景に、県民の生活意識への志向は多様化してきております。

特に、心の豊かさや生活にゆとりを求めたい傾向が強まる中で、県民の文化に対する志向は、より積極的に参加し創造する文化活動へと拡大しつつありますが、一方では、地域に代々伝わる建造物、美術工芸品、民俗芸能、史跡等への関心が薄れがちとなり、貴重な文化財がややもすれば失われるおそれが生じています。

こうした地域文化遺産は、地域づくりのシンボルとして、また、世代間の交流さらには新しい文化を創造する糧として重要なものであります。受身で文化が生かないのです。生活者であり、文化の担い手である県民の皆さんが保護し、うるまた郷土を後世に伝えていくことが重要なのです。

以上のことから、県は各市町村と連携をはかり、地域文化遺産の保護事業を果すのであります。

○ 地域文化遺産保護事業のしくみ



問い合わせ 栃木県県民生活部生活文化課 ☎ 0286-23-2

情報スクランブル

県庁のあて先
〒320 宇都宮市埴田1-1-20

催し

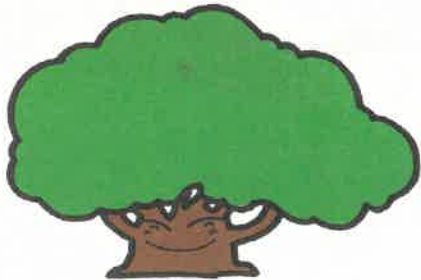
県立博物館の催し

- 第8回写真展「栃木の自然と文化」
県内の自然と文化をテーマに、小・中学生と一般の方から公募した作品を展示します。
- ▶期間 12月3日(日)～1月15日(月)
- ▶会場 同館2階 企画展示室
- ▼開館時間 午前9時30分～午後5時
(ただし入館は午後4時30分までです。)

■映画会

12月3日(日)	12月10日(日)
<ul style="list-style-type: none"> ・「栃木の緑」 ・「鬼がくれ」 ・「山のソバの花」(アニメーション) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「芭蕉の歩いた道」 ・「ニルスの不思議な旅」(アニメーション)

- ▶時間 午前11時と午後2時
- ▶会場 同館講堂
- ▶入場料 無料
- 問合せ 同館(宇都宮市睦町2-2)
☎0286-34-1311(代)



県立美術館の催し

- 「益子を築いた陶芸家たち」展——
- ▶期間 11月19日(日)～12月17日(日)
(ただし、月曜日・11月24日は休館です。)
- ▶展示作品 浜田庄司、佐久間藤太郎、木村一郎、村田元、田村耕一、加守田章二、島岡達三の作品180点

- ▶観覧料 一般510円、大・高生300円、中・小生200円(20名以上の場合、団体料金あり)
- ▶開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分までです。)
- ▶問合せ 同館(宇都宮市桜4-2-7)
☎0286-21-3566



募集

社会福祉シリーズ講座



- ▶日時 第1回 12月2日(日) 午後1時30分～3時30分
- 第2回 12月9日(日) 午後2時～4時
- 第3回 12月16日(日) 午後1時30分～3時30分
- ▶会場 県立博物館 講堂
- ▶対象 どなたでも参加できます。(ただし3回とも受講することを原則とします。)
- ▶定員 160名

- ▶内容 ・メインテーマ「家族・再発見」

開催日時	内 容
<第1回> 12月2日(日)	テーマ 高齢化社会の家族～あなたを看るのは誰 ・講師：沖藤 典子 (ノンフィクションライター) ・現代の家族が直面している介護という問題とおして、「家族」という結びつきを考えていきます。
<第2回> 12月9日(日)	テーマ 子育てと家族～親としての条件 ・講師：河合 洋 (国立小児病院精神科医長) ・子育てという家族歴史の大切なステージでの「親」としての役割を中心に考えていきます。
<第3回> 12月16日(日)	テーマ これからの家族～家族の成長を願って ・講師：山村 賢明 (立教大学教授) ・本来家族にあるべき使命と役割を見直し、現代家族の特徴と問題を浮き彫りにしながらこれからの「家族」の方向性を考えていきます。

- ▶申込み、問合せ 県社会福祉教育センター
☎0286-23-3022・3042

案内

ご利用ください 情報公開相談室

- ▶情報公開相談室では、県が作成した各種の資料を自由に閲覧することができます。
- ▶御希望の方には、有料でコピーサービスもしています。
- ▶よく利用されているもの
とちぎ新時代創造計画、県議会提出議案書、道路交通センサス、栃木県の都市計画、栃木県環境白書、文化財地図、土地利用基本計画など
- ▶情報公開制度(公文書の閲覧請求制度)の御相談・受付も行っていきますのでお気軽にお訪ねください。
- ▶場所 県庁東館1階 情報公開相談室
- ▶詳しいことは、県文学書事課情報公開班(☎0286-23-2058)へお問い合わせください。



消費生活センターからのお知らせ

▶物価情報、くらしの知識、消費生活センターだよりなど、消費者のみなさんへ耳寄りな情報をお届けしています。お気軽にダイヤルして下さい。

栃木県消費者ダイヤル
☎0286-36-0999

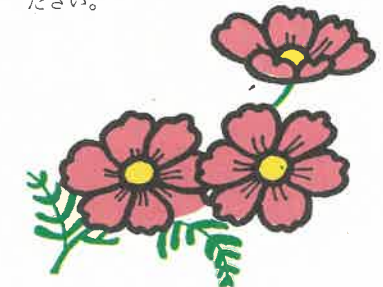
▶消費税に関連した物価問題のご相談・ご質問をお聞かせください。

物価ダイヤル
☎0286-23-2111

▶問合せ 県消費生活センター(☎0286-34-3181)

宇都宮公共職業安定所 移転のお知らせ

- ▶宇都宮公共職業安定所は、12月25日(月)より新庁舎で業務を開始します。
- ▶移転先 宇都宮市明保野町1-4
宇都宮第2地方合同庁舎1階
(現 宇都宮地方気象台跡地)
☎0286-38-0369 (代表)
- ▶詳しいことは、宇都宮公共職業安定所(☎0286-48-5251)へお問い合わせください。



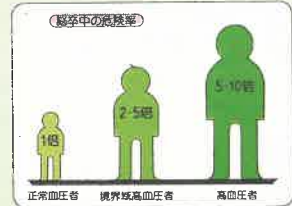
ちよんといいでますか？ 高血圧は怖～い！

■血圧とは、心臓が血液を押し出す時に血管壁が受ける圧力を言います。



■高血圧はなぜ怖いのでしょうか。
脳卒中は、その9割までが高血圧の人から起こっています。
高血圧にとどまらず心臓病、腎臓病など合併症をひき起こす危険があります。

高血圧や境界域高血圧者は正常血圧者に比べて次のような倍率で脳卒中を起こすことがわかっています。



■あなたの血圧はどのくらいですか？
下の図に記入してみましょう。

WHOによる高血圧の基準



(例) 最大血圧が150mmHg、最小血圧が92mmHgの場合、境界域高血圧の範囲に入ります。

■血圧が高いと言われたら、医師の指示をきちんと守り、定期的に測定することが大切です。

県政ラジオ番組 (栃木放送)

- 県民の窓 毎週日曜日～金曜日 午後0時15分～0時30分
- 県庁ダイアリー 毎週月曜日～土曜日 午前8時42分～8時47分
- 県政アラカルト「知事さんこんにちは」 毎月第3日曜日 午前9時15分～9時45分



県政テレビ番組 ウィークリー栃木

毎週土曜日朝8:45～9:00
テレビ東京 12チャンネル
レポーター 高松しげお 相馬宏美

あなたの声を県政に

- 県政についてのご意見・ご要望・苦情をお受けしています。また、日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。
- 県が発行する報告書やパンフレットを展示、ご希望の方にはおわけいたします。是非、ご利用ください。

- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 県南県民センター ☎0282-24-5665
- 県北県民センター ☎0287-23-1555
- 上都賀県民相談室 ☎0289-64-9419
- 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555

文字放送

- NHK総合テレビの電波に多重し、県からのお知らせ、生活情報を常時放送しています。
・毎日午前6時～午後12時 1チャンネル(550#)
- 文字放送を見るには……
文字放送受信機能を組み込んだ文字放送内蔵型テレビか、文字放送専用アダプターが必要です。くわしくはお近くの電気屋さんでおたずねください。

